

## ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法部門

COVID-19 に対する理学療法関連情報

### 《産前産後理学療法に関する海外情報 Vol. 3》

#### 【日本語タイトル】

急性期病院における COVID-19 の理学療法管理：臨床実践の推奨事項

#### 【オリジナルタイトル】

Physiotherapy management for COVID-19 in the acute hospital setting: clinical practice recommendations

#### 【着目ポイント！】

1. COVID-19 患者の隔離区域に入るべきではないハイリスクの理学療法士に妊娠中の理学療法士が含まれる（妊娠に伴う身体変化により呼吸器疾患合併リスクが増加する）。
2. 酸素療法を行うことになった場合、成人では目標は SpO<sub>2</sub> 値 90%以上、妊娠中の患者では 92～95%を目標とする。

#### 【要約】

本論文は、COVID-19 の世界的な感染拡大と、それに伴う COVID-19 患者に関わる理学療法士の増加に対応するためにまとめられた招致レビュー論文である。急性期医療現場において、COVID-19 罹患が確認されている、もしくは感染が疑われる成人患者のケアを行う理学療法士およびその他の関係者による使用を目的として作成されている。

特に、急性期病院における COVID-19 の理学療法管理の推奨事項について、以下の点を含めながら概説している。

- ・理学療法士の配置計画と準備に関して
- ・理学療法の必要性を決定するスクリーニングツール
- ・理学療法の治療法と個人防護具の選択に関して

※本発信では、このレビュー論文より、COVID-19 罹患妊婦を担当する理学療法士もしくは自身が妊娠中の理学療法士に関わる事項を着目ポイントに抜粋しています。

#### 調査者

森野 佐芳梨（大阪府立大学）

#### 情報刊行日 / 情報調査日

2020 年 4 月 / 2020 年 5 月 25 日

#### 情報のカテゴリ

COVID-19 患者に対応する理学療法士向け

#### 情報の発信国 / 組織

オーストラリア / Journal of  
Physiotherapy

#### URL

<https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S183695532030028X?via%3Dihub>

#### DOI

<https://doi.org/10.1016/j.jphys.2020.03.011>